

酪農ヘルパー認知度調査の結果概要（令和7年度）

1 調査目的

近年、動物系専門学校の卒業生が酪農ヘルパーへ就職する事例が増えている状況を踏まえ、動物飼育コースのある専門学校の学生を対象に、酪農ヘルパーに関する認知度やイメージ、求められる情報等を把握することにより、酪農ヘルパーの効果的な求人活動の向上に繋げることを目的に実施した。

また、前回（令和7年2月）の調査結果との比較も行った。

2 調査対象・時期等

(1)調査対象：動物飼育コース等のある専門学校の学生（協力校：12校）

(2)調査時期：令和7年10月

(3)回答者数：598名（12校）

3 調査結果の概要

(1)酪農ヘルパーを知っていると回答した学生の割合

○酪農ヘルパーについて「よく知っている」または「名前は知っていた」と回答した割合は48%、「知らなかった/今回初めて知った」と回答した割合は52%

◇前回調査と比べ、割合に大きな変化はなかった

No.	回 答	〔回答数:598〕			〔回答数:273〕	
		割合 ①	前回 ②	差 (①-②)		
1	よく知っている	16%	19%	△3		
2	名前は知っていた	32%	27%	+ 5		
3	知らなかった/今回初めて知った	52%	54%	△2		

(2)酪農ヘルパーを知っていると回答した学生の情報入手先（複数回答含む）

○情報の入手先としては、「校内・学校の先生等」が56%と最も多く、次に「インターネット」が36%、「ポスター、チラシ」が17%の順

◇前回調査と比べ、「校内・学校の先生等」が6ポイント減少したが、「インターネット」が10ポイント増加

No.	回 答	〔回答数:361〕			〔回答数:135〕	
		割合 ①	前回 ②	差 (①-②)		
1	校内・学校の先生等	56%	62%	△6		
2	インターネット	36%	26%	+ 10		
3	ポスター、チラシ	17%	11%	+ 6		
4	マスコミ等	5%	4%	+ 1		
5	その他	12%	6%	+ 6		

(3) 酪農ヘルパーという職業を知って思ったイメージ(複数回答含む)

○酪農ヘルパーのイメージとして、「牛に接する仕事で楽しそう/やりがいがありそう」が29%、「酪農ヘルパーについてもっと知りたい」が22%あった一方で、「仕事が大変そう/難しそう」が26%、「就職先として考えられない/関心はない」が13%とあまり好意的でない回答も多かった

◇前回調査と比べ、「酪農ヘルパーについてもっと知りたい」が10ポイント増加するとともに、「就職先として考えられない/関心はない」が14ポイント減少したが、「就職先の選択肢の一つとして検討したい」が10ポイント減少

〔回答数:615〕〔回答数:173〕

No.	回 答	割合 ①	前回 ②	差 (①-②)
1	牛と接する仕事で楽しそう / やりがいがありそう	29%	29%	±0
2	仕事が大変そう / 難しそう	26%	25%	+ 1
3	酪農ヘルパーについてもっと知りたい	22%	12%	+ 10
4	就職先としては考えられない / 関心はない	13%	27%	△14
5	就職先の選択肢の一つとして検討したい	12%	22%	△10
6	酪農ヘルパーとして働きたい	0.3%	1%	△0.7

(4) 酪農ヘルパー情報入手方法によるイメージの相違(複数回答含む)

○「校内、校の先生等」及び「インターネット」から情報を入手した学生は、「牛に接する仕事で楽しそう/やりがいがありそう」、「酪農ヘルパーについてもっと知りたい」、「就職先の選択肢の一つとして検討したい」など酪農ヘルパーに好意的な回答が多かった

◇前回調査と比べ、情報の入手先が「校内、学校の先生等」及び「インターネット」の場合、好意的な回答の割合が増加したが、「ポスター・チラシ」の場合は好意的な回答の割合が減少

〔今回の回答数:379〕

(前回の回答数:168)

		酪農ヘルパーという職業へのイメージ						回答数計
		牛と接する仕事で楽しそう/やりがいがありそう	酪農ヘルパーについてもっと知りたい	就職先の選択肢の一つとして検討したい	仕事が大変そう/難しそう	就職先として考えられない/関心はない	酪農ヘルパーとして働きたい	
情報の入手方法	校内・学校の先生等	61 (28)	31 (10)	40 (24)	30 (24)	14 (9)	2 (1)	178 (96)
	インターネット	32 (11)	27 (5)	17 (6)	19 (11)	9 (6)	0 (2)	104 (41)
	ポスター・チラシ	13 (4)	10 (4)	5 (4)	14 (4)	6 (1)	0 (0)	48 (17)
	マスコミ等	5 (2)	3 (2)	3 (1)	3 (1)	1 (1)	0 (0)	15 (7)
	その他	11 (4)	5 (0)	10 (1)	7 (1)	1 (1)	0 (0)	34 (7)
	回答数計	122 (49)	76 (21)	75 (36)	73 (41)	31 (18)	2 (3)	379 (168)

注) 下段の()は前回調査の回答数。

(5) 酪農ヘルパーを就職先として検討するために求める情報(複数回答含む)

○就職先の検討のための情報として、「勤務形態・研修体系」が76%と最も多く、次に「賃金・福利厚生」が69% 周辺・居住環境等」が50%の順

◇前回調査と比べ、「勤務形態・研修体系」が17ポイント、「賃金・福利厚生」が19ポイント、「周辺・居住環境」が13ポイント増加

〔回答数:1,169〕〔回答数:356〕

No.	回 答	割合 ①	前回 ②	差 (①-②)
1	勤務形態・研修体系	76%	59%	+ 17
2	賃金・福利厚生	69%	50%	+ 19
3	周辺・居住環境等	50%	37%	+ 13
4	先輩のコメント等	36%	27%	+ 9
5	その他	1%	2%	△ 1

(6) 就職先としては考えられない/関心がないと回答した理由(複数回答を含む)

○「就職先としては考えられない/関心がない」と回答した理由としては、「やりたい仕事ではない」が64%と最も多く、次に「知らない職業だから」が30%、「仕事がきつそう、大変そうだから」が13%の順

◇前回調査と比べ、「やりたい仕事ではないから」が37ポイント増加し、「知らない職業だから」が25ポイント減少

〔回答数:101〕〔回答数:41〕

No.	回 答	割合 ①	前回 ②	差 (①-②)
1	やりたい仕事ではないから	64%	27%	+ 37
2	知らない職業だから	30%	55%	△25
3	仕事がきつそう、大変そうだから	13%	21%	△8
4	夢、将来像、やりがいなどが見えないから	12%	15%	△3
5	実家等から遠い地域にあるから	11%	6%	+ 5